◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆◆◇◆

愛媛県立図書館 読書会協力図書
新規受入セットのご紹介（YA・高校生向け） 令和3年版

9 詩歌・随筆・記録・外国文学

YA9-3 たちどまって考える

ヤマザキ マリ/著 中央公論新社 2020 年 245p

2020 年。世界中が新型コロナウイルスのパンデミックに巻き込まれた。世界の国々を行き来して執筆活動をしている漫画家ヤマザキマリも立ち止まることとなった。彼女の自宅があるイタリアと日本について考えたことが潔い言葉で綴られている。パンデミックを経験した私たちだからこその生き方・考え方があるのではないかと思わせられる一冊。

YA9-4 わたしの全てのわたしたち

サラ・クロッサン/著 最果 タヒ、金原 瑞人/訳

ハーパーコリンズ・ジャパン 2020 年 403p

結合双生児の女子高生グレースとティッピの日々を、金原瑞人氏が翻訳し、注目の詩人、最果タヒ氏が散文詩でたどった小説。友だちとの時間も恋も、いつも一つの物語だった二人。それでも運命は避けられない。主人公グレースの揺れる感情が、淡い色彩が織りなす装丁とともに綴られていく。原著タイトルは『One』。英国の権威ある賞、カーネギー賞受賞作品。

YAF 小説

YAF-24 逆ソクラテス

伊坂 幸太郎/著 集英社 2020 年 276p

先入観に疑問を投げかける、小学校を舞台とした五つの短編集。蔑視の的の級友、運動が苦手な転校生、頼りない担任……。行動を起こし、少し先の未来を変えていく登場人物たちが清々しい。「僕はそうは思わない」――私たちはこの一言を言えるだろうか。デビューから 20 年、本書は仕事を続けてきた一つの成果だと著者が語る、柴田錬三郎賞受賞作。